

「IT - FRENS & TRACEシステム」の新機能リリースについて

平成17年7月13日

平成16年1月から順次機能拡大してきました「IT - FRENS & TRACEシステム」は、平成17年8月15日から「自動枠調整機能」と「ドライバーシステム機能」が稼働します。

これにより、新システムの機能は全てリリースされます。

1. 今回リリースする機能

(1)自動枠調整機能

荷物の到着希望日時にあわせて、積載する列車を自動調整する機能です。急ぐ荷物と急がない荷物にそれぞれ適切な列車を、システムが選択します。調整した内容に従い、フォークリフトには自動的に当該列車への積載が指示されます。

(2)ドライバーシステム機能

トラックドライバーは駅構内へ入場する際、必ずドライバーシステム端末に立ち寄り、自分のカードを挿入しこれから行う自分の作業を確認します。

トラックドライバーがコンテナの積載又は取卸作業を特定すると同時に、フォークリフトには対象コンテナの積載又は取卸の指示が表示されますので、駅構内での待ち時間が短縮されます。

(別紙：配達作業の比較)

2. これまでリリースした機能

(1)平成16年1月より、駅構内に留置しているコンテナの所在位置が確認できる「TRACE」機能が稼働しました。

(2)平成16年5月より「IT - FRENS」の積載報告等の機能が順次稼働し、平成17年1月よりインターネット経由での到着希望日時方式による運送申込機能が稼働しました。

(別紙)

ドライバーシステムによる配達作業

[現行]

[システム導入後]

